

岩本 侑己さん（博士前期課程 1 年）が化学工学会宇都宮大会 2024 において関東支部長賞（学生奨励賞）を受賞しました

Mr. Yuki Iwamoto (1st grade in Master course) won the student encourage prize in SCEJ Meeting in Utsunomiya 2024

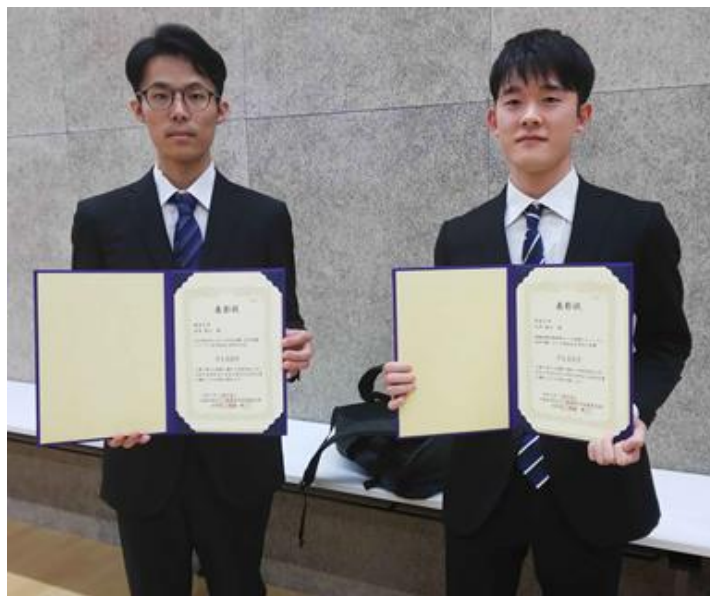
令和 6 年 11 月 7 日から 8 日にかけてライトキューブ宇都宮、宇都宮大学陽東キャンパス（いずれも宇都宮市）で行われた化学工学会宇都宮大会 2024 において、大学院自然科学研究科材料生産システム専攻素材生産科学コース・博士前期課程 1 年の岩本 侑己（いわもと ゆうき）さんが関東支部長賞（学生奨励賞）を受賞しました。

医薬品製造プロセスで用いられる晶析工程において、人体に対する溶解・吸収性が良好な原薬結晶粒子群を生産するための方策のひとつに、複数の結晶化成分からなる共結晶の製造があります。岩本君は、高過飽和かつ高収率が得られやすい反応晶析法を用いることで、共結晶の製造に成功するとともに、溶媒の種類を変更することで、結晶構造によって複数の種類が存在する共結晶のうち、最も所望される結晶構造を有する共結晶を選択的に得るための可能性を見出しました。岩本君の今後の活躍が期待されます。

発表者：岩本 侑己（新潟大学大学院自然科学研究科・博士前期課程 1 年）

（指導教員：三上 貴司 准教授）

演題名：反応晶析法における安息香酸-安息香酸ナトリウム系共結晶の選択的合成



岩本 侑己君（写真左）